

教科シラバス(1年保健体育科)

教科名	保健体育	科目名	保健	学年	1年(一般・習熟)	単位数	1
教科書と副教材			現代高等保健体育、現代高等保健体育ノート				
1. 科目目標	<p>(1)疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりが大切であることを理解する。</p> <p>(2)一人一人が健康に関して知識を持ち、心の健康も含めて自らの健康を適切に管理する能力を養う。</p> <p>(3)安全な交通社会をつくるために個人ができることを理解し、実践できる能力を養う。</p>						
2. 学習方法	<p>(1) 授業の持ち物について 教科書、保健ノート</p> <p>(2) 予習の仕方について 前もって、次回授業の教科書を読み、関連する項目について新聞やインターネットで情報を収集して知識を増やすようにしましょう。</p> <p>(3) 授業の受け方について ア授業に集中し、先生の説明をしっかりと聞いて、板書された事柄をノートに写すよう心掛けましょう。 イ頭で理解するだけでなく、自分や家族の生活や行動と照らし合わせてみて、実生活を改善していきましょう。 ウ現在のみならず一生涯健康でいられるよう、将来を見据えて学習しましょう。 エ実際に世の中で起きていることについて、問題点を探りましょう。 オ心肺蘇生法の実習では、目的意識を持って行い、実践できる力を身に付けましょう。 カノートの問題を解くことで授業の内容の理解を深めましょう。 キ先生の発問に対して、積極的に挙手して答えましょう。</p>						
3. 学習評価	<p>ア保健のテストは前期の期末考査と学年末考査の2回です。1回のテストが非常に大事になってきます。</p> <p>イノート提出があります。授業での板書を自分で工夫して書き写し、問題もすべて解答した状態で提出してください。</p>						
4. 学習サポート	<p>(1)インターネットや新聞、テレビ、雑誌などから、健康・安全に関するニュースに興味を持つようにしましょう。</p> <p>(2)健康に長く生きることや、人生の様々な楽しみ方など、将来に目を向ける視野の広さを身に付け、実践できるように自分自身を成長させていきましょう。</p>						